

市政への信頼回復に全力

蔵福寺島地区が仲間入り

十二月八日、市議会開会にあたり、辞職した市長に代わり、窪田助役はこれまでの市政の状況、今後の方向などについて報告をしました。

冒頭にまず、市長および市幹部職員の不祥事に対し「県勢の浮揚をけん引する重要な位置付けて、大きなプロジェクト

クトが推進されてきた矢先で、痛恨の極み。市政に対する信頼を著しく失墜させたことを心からお詫びする。市政の空白を最小限にとどめ、職員ともども、全力をあげて信頼回復（二つ）と述べた後、当面する市政の主要課題を報告しました。

先般、高速道路関連の公共工事に絡む収用容疑などで市長建設課長が逮捕されるといふ異常事態が発生しました。

今後は司直の手にゆだねられますが、極めて重大な問題で

また、高齢化社会に向けた健康文化都市構想の実践など、ハード、ソフトあいまって推進されてきた矢先で誠に痛恨の極みです。

市長辞職の承認を受けて、市議会や関係機関と相談し、市政の空白を最小限にとどめるよう努めてきました。市長選挙も十二月十七日告示、二十四日投票と決定し、新市長を迎える準備も整いました。

私も、両助役、収入役、教育長らの任期も間近に迫っています。市政の停滞は一日たりとも許されないので誠心誠意取り組みむとともに、今後、このような不祥事を二度と起こさないよう綱紀粛正に努め、市政および市民への信頼回復のため、職員ともども、残された期間を全力で取り組みます。

主な課題の市政報告

行政界の変更

土佐山田町蔵福寺島地区は地理的に本市との生活交流圏にあり、従来から地区住民の日常生活にさまざまな不便が生じていることから、南国市、土佐山田町双方に境界の一部変更についての要望がありました。両議会、県議会の議決を経て、自治省に届け出がされ、平成八年一月一日

総合計画

平成七年を目標年次とした現行総合計画の全面改訂は、「手づくりの策定」を基本として各課長などで構成する市政計画策定委員会、若者を中心とした一般市民、市職員で構成するワーキングチーム、地方自治法に基づく一般市民二十六人で構成する市振興計画審議会（会長は喜多村勇高知医科大学長）で、現状と課題、将来像、施策の基本的な方向な



蔵福寺島地区

どについて慎重審議してきました。

十一月十三日には喜多村会長より答申を受け、新総合計画を今議会に提案する予定でしたが、市長辞職の事態により提案を見送りました。

今後、新市長のもとで市議会に提案します。

高知空港

高知空港拡張整備事業は、交渉窓口であった「高知空港再拡張対策協議会」の組織解散を受け、七月下旬から事業推進への同意について地権者と個別交渉を行ってきた結果、約八割の同意を得たものの、新たに組織された「高知空港対策地権者同志会」の十二世帯の同意を得ることができませんでした。

その後、再三にわたり、話し合いを要請しましたが、結果として交渉の場を設定できていません。

こうした事態を受け、県は、空港拡張事業は県勢浮揚に欠かせない重要な事業であること、約八割の地権者が同意していること、平成七年度の予算執行と八年度予算獲得などを総合的に勘案し、十一月十四日、運輸省に航空法の手続きに入るよう要請しました。

市も事業推進のため具と一本となり、引き続き地権者の方々に理解をいたたくよう誠心誠意取り組みます。

都市計画

都市計画道路高知南国線は、機能

的な住みよい都市づくりを進めるための重要な骨格で、都市経済の活性化や人口の定住促進に必要な事業と位置付け、推進に向けて積極的に取り組めます。

吾国山文化の森公園整備事業は、現在実施設計の測量業務の委託発注により、詳細な設計協議を行い、用地買収面積の確定、物件調査、取り合わせ道路などの設計を具体的に進め、工事の早期着手に向け取り組んでいるところです。

生活環境

年々増大する廃棄物に対処するため、従来の金属類のみのリサイクルに続いて、七年九月よりビン類のリサイクルを始めました。かなりの地域で理解と協力が得られていますが、一部では趣旨を十分理解されていない地域も見受けられることから、さらに周知徹底を図っていきます。

なお、この分別収集で当初計画していた片山への埋め立ては約三〇割の減量が見込まれています。

新し尿処理場・市環境センターは、七年十月中旬より尿の一部投入が開始され、十一月二十日から全量投入を始めました。

商工・観光

南国オフィスパーク事業は、本市の高い交通拠点性、豊かな技術スタッフを背景に、ソフトウェア産業や情報処理サービス産業などの産業業

合併処理浄化槽に補助金

南国市では合併処理浄化槽を設置される方について補助金を交付します。（約二十基）希望される人は申請をしてください。

▼受付日 平成八年一月六日から（毎月末締め）

▼補助対象地域 下水道認可区域および農業集落排水事業計画区域（浜田部落を除く）浜田地区、久礼地区久礼田）以外の市内全域

▼補助対象者 平成八年十二月二十日までに合併処理浄化槽の設置を予定されている人

▼対象外建築物など 営業用建築物（事務所、店舗、工場、建て売り住宅）に設置される場合や、補助金交付決定前に、浄化槽本体および配管工事を行った人は補助対象外となります。

▼提出書類 補助金交付申請書、浄化槽設置届け受理書または、建築確認通知書の写しと浄化槽設置に関する概要書、所有権を証する書面、住宅や土地を借りている人は貸借人の承諾書、設置場所の案内図、その他市長が必要と認める書類

※お問い合わせは生活環境課環境処理整備係（内線343）まで

人槽区分	補助限度額
5人槽	309,000円
6~7人槽	463,000円
8~10人槽	824,000円

高知国体にむけて

福島国体視察報告

平成十四年の高知国体に向け、市国体準備対策本部は十月に行われた福島国体を視察しました。先月号のサッカー競技に続き、バドミントン競技会場の様子も報告します。

バドミントン競技会場は全種別が白河市の白河市中央体育館（アリーナ面積一、九三八平方メートル）で行われました。バドミントン競技の種別は、成年男女、少年男女の四種別で、今回、成年男子で各都道府県代表の四十七チームが参加、他の三種目がブロック代表に開催費を加えた十六チームの参加で争われました。高知国体の際には二つの種別で四十七都道府県が参加する予定になっています。

ここ白河市中央体育館でも、先月紹介したサッカー競技会場と同様、会場の外での来賓受付班、接待班、駐車場整理班、輸送班、防災・警備班などに職員はもとより消防、警察、婦人会をはじめとするボランティアなど相当数の人が協力をしていました。また観光物産展も行われ、ここでも市民総協働体制がとられていました。



【国体準備対策本部】